

社名	今後、取り組む予定の対策
a 社	(2016年度から随時実施) ・LED照明更新 (本社、工場) ・空調機更新 (工場) ・ターボ冷凍機更新 (工場) ・省エネ型輪転機更新 (工場)
b 社	LED化、サーバー仮想化など
c 社	本社ビルの照明をLEDに更新 (2016～2017年) 事務室照明器具更新・照明器具 194台/フロア×3フロア=582台 一般照明 114台・特殊照明 27台
d 社	(A工場/2016年度) ・空調機器の運転時間の見直し ・空調機器の温度、湿度設定の見直し ・不要照明の消灯などの照明の見直し
e 社	・更新期を迎えた照明のLED化 (研究中。時期未定) ・老朽化した熱源機器・空調機の更新 (同上)
f 社	・印刷センターなどエネルギー使用量が多い事業所を対象に、環境省「CO ₂ 削減ポテンシャル診断」などを受診し、結果からエネルギー削減の対応策を見出す (2016年度) ・業務PCの更新。(全営業所対象) (2016年度～2017年度、詳細・省エネ率等は不明) ・メインサーバーおよびストレージの更新 新聞制作のデータを格納しているストレージ更新 (2017年度、詳細・省エネ率等は不明) メインサーバー更新 (2018年度、詳細・省エネ率等は不明) ・無停電電源装置のインバーター高効率化 (時期、詳細・省エネ率等は不明)
g 社	(2016年度) ・サーバー集約 (小型化) ・サーバー集約 (小型化) による冷却用空調設備の縮小 ・天井照明のLED化 ・テレワーク導入によるオフィスの省エネ
h 社	オフィス電灯のLED化
i 社	共用通路と事務室の照明のLED化
j 社	・本社ビル：屋上水銀灯をLEDに更新 (2016～2017) ・支社・支局：LED化未実施照明を順次更新 (2016年度以降随時) ・印刷工場：空調設備インバーター化を更に進める。設定周波数の最適化が電力量削減に効果があることが分かっているため、今後も検討していく (2016年度以降順次)

k社	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も節電や印刷損紙を減らす等無駄をなくす。 ・2016年から2017年にかけて、照明をできる限りLEDに切り替える予定
l社	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷工場空調の効率化（2016年度） ・照明LED化（2018年度末まで）
m社	部分的な社屋改修に伴う照明のLED化
n社	印刷工場の照明のLED化
o社	空調設備更新により、現状よりインバーター機能数が増える。そのためエネルギー消費量削減が期待できる（更新工事完了予定2017年3月）
p社	<ul style="list-style-type: none"> ・古紙クローズドループ（2016年度） ・セントラル空調から個別空調へ切り替え
q社	ゴミ減量化への社員意識改革
r社	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ資材の推進：対象品の発掘と購入（メンテナンス、整備使用品を対象） ・危険物の適正な維持管理：保管場所の整備と点検、監視の徹底 ・PCB入り蛍光灯安定器の管理徹底：有害なPCBの管理を厳格に行う ・アイドリングストップの徹底とエコ化、エコ運転の推進：作業、点検業者への指導徹底、エコ運転の推進 ・排水箇所の適正管理：点検と清掃を実施
s社	<ul style="list-style-type: none"> ・無処理版導入による廃液の削減（2016年度） ・省エネ型空調機への更新（2016年度から） ・省エネ型コンプレッサーへの更新（2016年度から）
t社	太陽光発電
u社	<p>（2016年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A工場：高効率型ターボ冷凍機1台更新。既に更新したターボ冷凍機と合わせて最適運転制御を行う ・B工場：高効率型コンプレッサーに3台更新 ・C市に各種省エネ機器を導入した新印刷工場を竣工。その後、D本社での印刷、発送業務を移管して旧型設備は運休 ・輪転場天井照明や外灯、管型照明器具のLED化を進める
v社	支社支局や印刷工場の照明のLED化を進める予定
w社	2016年中に印刷工場の空調用MP熱源チラー全55台、業務用パッケージエアコン6台を更新する。いずれも設置から18年が経過しており、省エネ型の機器となる。また、本社ビルでは空調機4台、空調機関係の冷却塔熱交換器などの更新を予定している。本社ビル、印刷工場の照明器具を順次、LED電球に切り替える予定で、2016年中は本社ビルの1フロア（267坪）の照明器具314本を全てLED電球に更新する。
x社	<ul style="list-style-type: none"> ・LED照明への交換 ・空調システムの更新検討
y社	本社ビル全館LED照明化

z社	(2016年度) <ul style="list-style-type: none"> 印刷工場の空調設備入れ替え 輸転機入れ替え
aa社	<ul style="list-style-type: none"> 社員一人ひとりの省エネ意識 新システムの導入
ab社	照明を従来の蛍光灯からLEDへ交換（本社ビル 2016年）
ac社	<ul style="list-style-type: none"> 空調設備更新時に、積極的に省電力モデルを導入 照明のLED化（検討中） 水銀灯を無電極ランプ化（検討中）
ad社	<ul style="list-style-type: none"> 植林事業 新聞古紙回収
ae社	照明のLED化（時期は未定）
af社	既設照明からLED照明への交換（2016年）
ag社	2016年度は、LED照明更新工事を別フロアでも実施した。全167台で年間78万円の削減想定。これにより引き続き契約最大DMを引き下げていく予定。
ah社	(2016年度) <ul style="list-style-type: none"> 輸転機および付帯設備の高効率機種への更新 照明設備のLED化 不要区画への空調運用を停止すべく、間仕切りを設け、既存の熱源機器を個別化 既存空調を（セントラル方式）から個別化空調に更新
ai社	<ul style="list-style-type: none"> 照明設備のLED化 輸転機の更新 大型空調機の更新（トップランナーモーターの導入） 2号館 トランスの更新（トップランナーの導入）
aj社	エレベーターを使用せず階段を利用する「2アップ・3ダウン運動」（省エネ、健康維持対策として）
ak社	機器設備更新の際は、省エネ効率の高い機器を導入する。
al社	ソフト面での節電（冷房機器の温度設定等）の徹底